

進路座談会が行われました

3月17日（金）、国公立大学に合格した卒業生を招き、進路座談会を行いました。

1, 2年生は身近な先輩の言葉を熱心にメモし、積極的に質問をしていました。これからの学校生活を有意義に過ごすための良い契機となる座談会でした。



【生徒の感想】

今からでもすぐに勉強の習慣を身につけ、受験に向けて勉強することが大切だと分かりました。1年生のうちに基礎を固めておくことが、志望校に向かって頑張るときの自分の力になると感じました。(1年)

課題をしっかりと出すことによる積み重ねや、定期テストでの勉強が糧となって、受験結果につながるということが分かりました。志望大学を早めに決めて目標に向かって進んでいけるように頑張りたいです。

(1年)

今年1年は何をすればよいのか分からなくて、がむしゃらに問題を解いていたけれど、これからは英単語や古文単語などの基礎からしっかり固めようと思いました。今のうちから志望校を決め、目標に向かってコツコツ頑張りたいです。(1年)

先輩方の中には、2年生の今の時期に受験勉強を始めた人が多くいました。逆に言えば、遅くとも今、勉強を始めなければならないのだと気づきました。得意教科をのばし、苦手教科をなくすため日課をこなしていきたいと思います。(2年)

先輩方の中には、部活動を本気でやってよかったと言っている方もいて、勉強を本気で頑張るために部活動も最後まで本気で頑張ろうと思いました。今は家で学習する習慣がないので、無理矢理でも学習する環境を作って勉強したいと思います。(2年)

どの教科においても基礎を固めておくことが大切だとわかりました。また、勉強するのに最適な環境を見つけることも参考になりました。既に志望校が決まっているので、進路指導室を積極的に利用し、出題傾向をつかみたいと思います。(2年)

